

ニュースリリース

2021年4月6日

メルクパフォーマンスマテリアルズ合同会社

メルク、小名浜工場にてハラール認証を取得 化粧品向け原料全38品目が対象

メルクパフォーマンスマテリアルズ合同会社（東京都目黒区下目黒1-8-1 社長 職務執行者 ローマン・マイシュ）は、このたび、小名浜工場（福島県いわき市）においてハラール認証を取得いたしました。当工場では、パール顔料などの化粧品原料を研究開発および製造しており、カラーメイクアップ向け顔料およびファンデーション向け体質顔料など全38品目がハラール認証の対象となります。

現在、国際的な化粧品市場は拡大を続けており、特に東南アジアや中東などイスラム諸国向け化粧品の需要が成長軌道にあります。こうした地域ではイスラムの教えに準拠していることを表す「ハラール認証」を持つパーソナルケア製品へのニーズが高まっており、このような消費者ニーズに合わせた製品開発が必要不可欠となっています。一方で、日本国内においてハラール認証を取得している化粧品原料メーカーはまだ少ないのが現状です。

今回弊社が取得したNPO法人日本ハラール協会（JHA）のハラール認証は、マレーシア、インドネシア、シンガポール、湾岸諸国（UAE、サウジアラビアなど）のハラール認証機関から相互承認を受けており、本製品を使用することで該当諸国へハラール認証製品として輸出する際に有効となります。メルク小名浜工場の化粧品原料は日本の化粧品メーカー各社にご使用いただいております。本認証により顧客企業によるイスラム圏の消費者が安心して使える製品の開発に役立てていただくと確信しております。

ハラール認証 証書発行元：

特定非営利活動法人日本ハラール協会

（大阪市住吉区苅田3-17-4 エクセルアビコ2F）

認証取得施設：

メルクパフォーマンスマテリアルズ合同会社 小名浜工場

（福島県いわき市和泉町黒須野字江越51-15）



ニュースリリース

メルクについて

Merck（メルク）はヘルスケア、ライフサイエンス、エレクトロニクスの分野における世界有数のサイエンスとテクノロジーの企業です。約58,000人の従業員が、人々の暮らしをより良くすることを目標に、より楽しく持続可能な生活の方法を生み出すことに力を注いでいます。ゲノム編集技術を進展させることから治療が困難を極める疾患に独自の治療法を発見すること、また各種デバイスのスマート化まで、メルクはあらゆる分野に取り組んでいます。2020年には66カ国で175億ユーロの売上高を計上しました。

メルクのテクノロジーと科学の進歩において鍵となるのは、サイエンスへのあくなき探求心と企業家精神です。それはメルクが1668年の創業以来、成長を続けてきた理由でもあります。創業家が今でも、上場企業であるメルクの株式の過半数を所有しています。メルクの名称およびブランドのグローバルな権利は、メルクが保有しています。唯一の例外は米国とカナダで、両国では、ヘルスケア事業ではEMDセローノ、ライフサイエンス事業ではミリポアシグマ、エレクトロニクス事業ではEMDエレクトロニクスとして事業を行っています。

メルクパフォーマンスマテリアルズ合同会社について

メルクパフォーマンスマテリアルズ合同会社はメルクのエレクトロニクス・ビジネスの日本法人として、パール顔料の研究開発および製造・販売など塗料・化粧品向け顔料ビジネスを展開しています。メルクのエレクトロニクス・ビジネスの詳細については <https://www.merckgroup.com/jp-ja/company/who-we-are/electronics.html> をご覧ください。

